



平成 16 年 12 月 24 日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 横 井 太
(コード番号 2784 東証・大証各一部)
問合せ先 執行役員広報・IR部長 長谷部 省三
(TEL: 03-5219-5102)

免疫学的便潜血自動分析装置 「ヘモテクト NS-Plus C」新発売のお知らせ

当社の完全子会社である、医薬品等製造事業を行うアルフレッサ ファーマ株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：久禮哲郎）は、このたび大腸癌検診等に使用するディスクリート方式臨床化学自動分析装置「ヘモテクト NS-Plus C」および専用試薬「ネスコート ヘモ Plus」ならびに専用採便容器「採便容器 A」を新発売いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 免疫学的便潜血検査について

我が国における大腸癌の発生率は、食生活の欧米化などにより急速に増加しており、癌で亡くなる方のうち、大腸癌で亡くなる方は肺癌、胃癌に次ぎ第 3 位となっております。便潜血検査は、診療および検診における大腸癌のスクリーニング検査として広く用いられており、現在行われている免疫学的便潜血検査による大腸癌検診は、その有効性において毎年検査を受けていけば受けていない場合に比べて、大腸癌で亡くなる危険性が 40%以下に減少すると関連学会等の報告でも言われています。

免疫学的便潜血検査とは、ヒトヘモグロビンに特異的な抗体を用いて、便中において肉眼ではわからないような出血が潜んでいないかを調べる検査です。この検査が陽性であれば大腸癌やポリープなどの疑いがあり、精密検査を受ける必要があります。

今回、アルフレッサ ファーマ株式会社は、新たにディスクリート方式臨床化学自動分析装置というコンセプトで、便潜血検査のみにとどまらない他の癌マーカーなどの免疫測定項目に対して適応が可能な性能を有した新便潜血検査システムを発売いたしました。

製品の概要は以下のとおりです。

2. ヘモテクト NS-Plus C (医療用具許可番号：25BZ0073)

金コロイド比色法を用いた免疫学的便潜血自動分析装置です。

将来的に複数項目測定を考慮した仕様です。

1 時間あたり 300 検体と高速検体処理が可能です。

従来製品に比べ省スペース、省力化をはかりました。

3. ネスコート ヘモ Plus (体外診断用医薬品承認番号：21600AMZ00520000)
ヘモテクト NS-Plus C に使用する免疫学的便中ヘモグロビン測定用試薬です。
金コロイド比色法に基づく精密測定用試薬です。
液状試薬のため試薬調整の必要がありません。
バーコード対応によるランダムセッティングと試薬管理が可能です。
4. 採便容器 A
ヘモテクト NS-Plus C の専用採便容器です。
転がらない平型形状、持ちやすく回し易いグリップなど便潜血検査受診者の採便のしやすさを考慮した形状です。
溶解液の青色着色により清潔感の強調と機器のサンプリングエラーの回避を実現いたしました。
採便後のヘモグロビンが安定しています。
5. 販売目標額
初年度 6 億円
5 年後 12 億円

以上